（第 28 版）

私費外国人留学生のための

奨学金ブックレット

2026

（2026年10月入学・進級生向け）

奨学金希望の事前登録期間（受付は Forms 回答のみ）

対象	登録期間	提出方法
在学生 （復学者・再入学者含む）	２０２６年１０月１日（木） ～１０月７日（水）１７：００	Forms 回答のみ
	※ １０月～ B2～4、M2、D2～3 以降、継続研究生	
新入生	２０２６年１０月１日（木） ～１０月７日（水）１７：００	Forms 回答のみ
	※ １０月～ B1、M1、D1、新研究生になる学生	

※ ４月入学・進級・復学者は対象外。２０２７年３月に詳細を国際課 HP に掲載します。

●発行・問合せ

国際課　留学生交流係
〒192-0397　東京都八王子市南大沢１丁目１番
電話 042-677-2030

奨学金ブックレットの最新版は、下記リンクよりダウンロードしてください。

https://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/scholarship_preregistration.html

2026年9月

はじめに

このブックレットは、皆さんの留学生活をサポートする奨学金に関する情報を提供するものです。参考にして役立ててください。

この奨学金ブックレットには、奨学金の申請方法や、本学に推薦依頼のあった奨学金の情報を掲載しています。大学に募集案内が来ない奨学金もありますので、それらについては、JASSO（Japan Student Service Organization：日本学生支援機構＊１）やJEES（Japan Educational Exchanges and Services：日本国際教育支援協会＊２）のホームページ等を参照して、自分で申し込みをしてください。

このブックレットを読み、内容について分からないところがありましたら、国際課留学生交流係にお尋ねください。

＊１　https://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/scholarships/brochure.html

＊２　https://www.jees.or.jp/

私費外国人留学生の奨学金受給状況（2025年度）

私費留学生数※	奨学金受給者数	奨学金受給率
２８２名	１９名	６．７％

※私費留学生数は２０２６年５月時点の人数です。
（交換留学生を除く）

奨学金の他にも、皆さんの学生生活を金銭面からサポートする制度として成績優秀者に対する授業料の減額制度があります。
●「外国人留学生の手引」又は学生課のホームページを参照してください。
https://gs.tmu.ac.jp/exemption/1027/

奨学金の情報は以下の場所で確認できます。定期的に確認して下さい。

- 外国人留学生向け奨学金情報（国際センターHP）
  https://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/scholarship.html

目　次

Ⅰ　私費外国人留学生の奨学金推薦にかかる選考方針・・・・・・・・・・１

Ⅱ　奨学金について

（１）奨学金の種類 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
（２）奨学金の応募のながれ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

Ⅲ　奨学金希望の事前登録について

（１）対象の奨学金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（２）奨学金オリエンテーション ・・・・・・・・・・・・・・・・５
（３）事前登録の資格 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
（４）事前登録の期間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
（５）事前登録の提出方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
（６）登録内容の有効期間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（７）事前登録の際に必要な書類について ・・・・・・・・・・・・８
（８）Entry Sheet（自己 PR）の作成方法 ・・・・・・・・・・・・８
（９）Entry Sheet（自己 PR）の採点方法 ・・・・・・・・・・・・８

Ⅳ　事前登録後の奨学金の申請方法

（１）事前登録の完了通知 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
（２）奨学金情報の提供 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
（３）奨学金希望届の提出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
（４）奨学金希望届の受領確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
（５）学内選考の結果通知 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
（６）奨学会へ提出する書類の準備 ・・・・・・・・・・・・・・・１２

Ⅴ　被推薦者決定の選考方法

（１）学習奨励費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
（２）大学推薦による奨学金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（３）一括申請による奨学金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６

Ⅵ　奨学金団体等からの募集及び採用状況一覧 ・・・・・・・・・・１７

Ⅶ　文部科学省の奨学金

学習奨励費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８

Ⅷ　大学独自の奨学金

東京都立大学私費外国人留学生学業奨励奨学金 ・・・・・・・・・１８

Ⅸ　申請書類を揃えるにあたって ・・・・・・・・・・・・・・・・２０

Ⅹ　FAQ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２

Ⅺ　推薦選考に関する要項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３

Ⅰ　東京都立大学私費外国人留学生の奨学金推薦にかかる選考方針

平成２６年１月９日　平成 25 年度第９回留学生・留学委員会承認

各奨学会の私費外国人留学生の奨学金に対して、東京都立大学留学生・留学委員会は、下記のような留学生を推薦する方針であることを宣言する。選考における公平性ならびに選考方針の安定性・持続性を確保するため、そして奨学金の推薦を受けようとする留学生の意識啓発のため、この選考方針を公開する。

１　東京都立大学への留学の目的及び計画が明確で、高い成果が期待できる者

〔環境による成果　～東京都立大学とのマッチング〕

留学することの目的はもとより、東京都立大学に入学することの目的も明確でなくてはならない。留学先となっている東京都立大学の学部や研究科の特性を正確に理解し、東京都立大学に実際に入学しなくてはできないことを、この留学の機会で実践しようとしている者を推薦したい。

東京都立大学とのマッチングを考えたとき、大学案内や本学ウェブサイトのように、こちら側から積極的に発信している情報だけに頼らず、自己の視点で留学先となる東京都立大学の学部や研究科を的確に評価できていることも重要である。

〔本人による成果　～明確で実現可能な目的を自覚していること〕

留学期間中の学習計画が現実的かつ緻密で、専攻する学問分野に限らずとも、広くその者のキャリア形成に関して、留学を契機とする高い成果が期待できることも重要である。

２　日本の文化や習慣を理解し、日本の地域社会へ溶け込もうと努力している者

〔留学機会を積極的に活用していること〕

情報の収集作業のみで学習が成り立つならば、本国に居てインターネット端末を操作したり、文献複写依頼をかけたりする方が、時間的にも経済的にも遙かに効率がよい。また、日本人と日本語で会話がしたいだけならば、やはり本国に居て、日本人コミュニティに行くことにより目的は達せられる。

インターネットに載せられる情報には、地球上のほとんどの場所からアクセスできる今日、日本に来たことの意義を明確に示すことができ、留学機会によってもたらされた、日本に居るという環境を積極的に活用できる人であって欲しい。

〔積極的にコミュニケーションを図ろうとしていること〕

たとえ東京都立大学に入学することの目的は鮮明であっても、学問的交流を積極的に図ろうとする姿勢に欠ければ、入学の目的実現は期待できない。学習に必要な、教員や学生との関係ではもと

より、日常生活で関わる人たちとの間でも、周囲から協力が得られるくらいに関係形成ができていることが望まれる。

３　学業成績が優秀な者

留学目的となっている学問分野について、すでに本国等で高い学習成果を上げていることは高く評価される。他方、専攻する分野以外の領域についても、一定程度以上の関心を持てることも必要である。そして必ずしも関心の向かない事柄について、必要とされる努力を継続して行うことのできることも求められる。

よって学業成績に大きな偏りがなく、とりわけ継続的努力が評価される科目について一定水準以上の成果を上げているかなど、学業成績について総合的に評価する。

４　将来、母国と日本との懸け橋となることが期待される者

〔個人レベルの国際交流〕

日頃から自国の文化や風俗を紹介するなど、自国について誇りを持つとともに、他国の文化や風俗を理解しようとする姿勢が大切である。留学を機に、日本あるいは東京都立大学の文化にも目を向けようとする者に、奨学金確保の機会を与えたい。

さらに本国に帰国後、東京都立大学において直接見聞きした本学の魅力を伝播させることで、本学に入学する意志を強く持つ後続留学生の確保に貢献することも期待したい。

５　協調性を備え、何ごとについても誠実で品行方正な者

日本社会のルールは言うに及ばず、日本において常識とされている慣行や習慣を理解し、それに従おうという意識が求められる。留学に関して必要な、各種の事務作業についても、定められた様式を守り提出期限を過ぎないなど、当たり前のルールを守れなくてはならない。

私費留学生奨学金への応募の場合も当然、提出期限の過ぎているものは受け取らないし、提出様式に適っていないものも受け取らない。

また他者に協力を求めるにあたって、最低限の礼儀はわきまえてほしい。もっぱら自分のためにする留学に対して、費用協力が得られることの意味が、しっかり理解できているものを推薦したい。

Ⅱ　奨学金について

（１）奨学金の種類

入学後に申請できる私費留学生を対象とした奨学金には、「大学を経由して申請する奨学金」と、「個人で奨学会へ直接応募する奨学金」、そして都立大学独自の奨学金「東京都立大学私費外国人留学生学業奨励奨学金」があります。

「大学を経由して申請する奨学金」は、次の5つです。

① 大学推薦による奨学金
② 一括申請による奨学金
③ 学習奨励費
④ 東京都立大学私費外国人留学生学業奨励奨学金

※「個人で奨学会へ直接応募する奨学金」については、「個人応募の奨学金」と本学では呼んでいます。

奨学金の種類	奨学金希望の事前登録	内容
① 大学推薦による奨学金	要	奨学財団からの募集通知があり次第、応募者を募ります。学内選考の上、被推薦者を決定します。被推薦者のみを大学から奨学財団へ申請します。現在、約２０奨学財団が本学を指定校としています。
② 一括申請による奨学金	要	奨学財団から募集通知があり次第、応募者を募ります。応募資格を満たしている者全てを大学が一括して奨学会へ申請します。現在、約７奨学財団が本学を指定校としています。
③ 学習奨励費	要	日本学生支援機構から私費外国人留学生に支給される奨学金です。学内選考の上、被推薦者を決定します。
④ 東京都立大学私費外国人留学生学業奨励奨学金	不要	2024年度に新しく募集を開始した大学独自の奨学金です。本学に正規に在籍する優秀な私費外国人留学生（学部生）を対象に、毎年募集をします。
⑤ 個人応募の奨学金	不要	個人が直接、奨学財団へ応募する奨学金です。奨学金リストは、日本学生支援機構が発行している「日本留学奨学金パンフレット」を確認ください。

（２）　奨学金の応募のながれ

「奨学金希望の事前登録」が必要な奨学金

【事前登録】

① 奨学金希望の事前登録を行います。

【募集】

② 事前登録をした留学生へ、奨学会から奨学金募集案内があり次第、メールでお知らせします。奨学金募集リストは、国際センターのホームページにも掲示します。

【奨学金希望届の提出】

③ 応募したい奨学金がある場合は、奨学金希望届を国際課へ提出します。
事前登録していない場合は、応募できません。選考対象者は、被推薦者ではないことが確定するまで､他の奨学金へ応募することはできません。

【学内選考】

④ 事前登録で提出した書類をもとに、学内選考を行います。

【推薦される場合】　　【推薦されない場合】

⑤ 被推薦者は､奨学会が要求する書類を準備し、国際課へ提出します。

【奨学会へ推薦】

⑥ 国際課から奨学会へ推薦します。
被推薦者は、採用結果が判明するまでは、他の奨学金へ応募できません。

【面接】

⑦ 奨学会で、面接を実施する場合があります。

【採用】　　【不採用】

⑧ 奨学会から国際課へ採用結果の通知があります。

【受給】

⑨ 奨学会からの受給を開始します。

※「奨学金希望の事前登録」が不要な奨学金（国内採用による国費外国人留学生と個人応募の奨学金）については、この応募の流れとは異なります。

Ⅲ　奨学金希望の事前登録について

大学を経由して私費外国人留学生対象の奨学金へ申請するには、「奨学金希望の事前登録」を行う必要があります。所定期間に「奨学金希望の事前登録」をしていない場合は、大学を経由して申請する奨学金に２０２７年９月末まで、<u>１年間応募できません</u>ので、忘れずに手続きを行ってください。

（１）　対象の奨学金

「奨学金希望の事前登録」が必要な奨学金は、下記の通りです。

※個人応募の奨学金と国内採用による国費外国人留学生の奨学金は対象外です。

<table>
<tr><td>募集
期間</td><td>2026年
10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>2027年
1月</td><td>2月</td><td>3月</td><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td></tr>
<tr><td rowspan="3">対象の奨学金</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>学習奨励費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="12">2027年度　大学推薦による奨学金
&一括申請による奨学金</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="3">2028年度
大学推薦による奨学金
&一括申請による奨学金</td></tr>
</table>

（２）　奨学金オリエンテーション

奨学金に特化したオリエンテーションは現在予定しておりません。
案内資料は国際センターHP に掲載しています。
URL: https://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/for_incoming_students.html

問い合わせ先：東京都立大学国際課　奨学金担当
Tel：042-677-2030
Mail：ryuga-scholarship@jmj.tmu.ac.jp

（3） 事前登録の資格

① 在留資格が「留学」であること。

② 下記の成績基準を満たしていること。

対象	成績基準
学部生	さかのぼって直近2期（2 semesters）に履修した学業成績の評価点が５．０点満点で３．０点以上
大学院生	さかのぼって直近 2 期（2 semesters）に履修した学業成績の評価点が５．０点満点で３．５点以上

※対象における学部生は学部所属の研究生を含み、大学院生は大学院所属の研究生を含みます。

※学業成績の評価点が上記未満の場合は、「奨学金の事前登録」の資格はありません。

※新入生の換算対象は、前課程の最終学年の成績となります。

※学業成績の評価点の計算は、別紙「２０２６年度秋私費外国人留学生学業成績の評価点」を参照のこと。

（4） 事前登録の期間

対象	登録期間	提出方法
在学生（復学者・再入学者含む）	２０２６年１０月１日（木）～１０月７日（水）１７：００	Forms 回答のみ
	※ １０月～ B2～4、M2、D2～3 以降、継続研究生	
新入生	２０２６年１０月１日（木）～１０月７日（水）１７：００	Forms 回答のみ
	※ １０月～ B1、M1、D1、新研究生になる学生	

（5）事前登録の提出方法

提出方法
Forms 回答のみ

① 下記リンクより必要書類をダウンロードし、記入を完了させてください。

※提出時、必ずファイル名を「学修番号＋氏名」にしてください。→ファイル名が無い場合は無効になります。

https://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/scholarship_preregistration.html

② 書類の作成完了後、事前登録期間内に下記リンクよりFormsの回答を完了させてください。

2026年度秋 私費外国人留学生奨学金希望事前登録フォーム – フォームに記入する

（6）登録内容の有効期間

① 登録内容の有効期間は1年間です（2026年10月1日～2027年9月30日）。
② 毎年、指定期間に事前登録が必要です。

（7）事前登録の際に必要な書類について

事前登録必要書類の最新版は、下記リンクよりダウンロードしてください。

・提出時、必ずファイル名を「学修番号＋氏名」にしてください。→ファイル名が無い場合は無効になります。

・提出については、写真ではなく、必ずスキャンを行ったデータを（5）で示したForms内でアップロードする形で提出してください。

※郵送や国際課窓口での対応は行いませんのでご注意ください。

https://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/scholarship_preregistration.html

No	提出書類	注意事項
1	Entry Sheet（自己PR） ※ファイル名： 「1_学修番号＋氏名」	① 所定用紙（PDFファイル）をダウンロードし、**手書きで記入**。記入後、**スキャンし、Forms内で提出**。 ② 英語での記入は**ブロック体のみ**認める。**※筆記体は受理しません。** ③ **丁寧に記入すること。※評価対象になります。** ④ フリクションボールペン、えんぴつ、修正液使用不可。 ⑤ **自己PRの作成に当たっては「東京都立大学AI利活用ポリシー」を必ず遵守すること。**
2	**さかのぼって直近2期（2 semesters）の成績通知書** ※ファイル名： 「2_学修番号＋氏名」	① 在学生（復学者・再入学者）は、事務情報システムで成績照会し、**ダウンロードしたデータをForms内で提出**。 **※成績証明書ではなく、成績通知書を提出。** ② 新入生は、**前課程の成績証明書（原本）をスキャン**し、**Forms内で提出**。※原本は事前登録後の奨学金応募の際に必要になるので、適宜保管すること。 ③ 新入生で内部進学者（正規生からの内部進学のみ）は、事務情報システムから成績照会し、**ダウンロードしたデータをForms内で提出**。 **※成績証明書ではなく、成績通知書を提出。**
3	**学生証（研究生証）の両面コピー** ※ファイル名： 「3_学修番号＋氏名」	① 在学生は、**学生証（研究生証）の両面をスキャンし、Forms内で提出**。 ② 新入生で学生証（研究生証）の交付が事前登録期間に間に合わない場合は、合格証明書もしくは、研究許可（内定）通知の**原本をスキャンし、Forms内で提出**。

4	在留カードの 両面コピー ※ファイル名： 「4_学修番号＋氏名」	① 在留カード（外国人登録証明書）の両面をスキャンし、Forms 内で提出。 ② 新入生や復学者・再入学者で、在留資格の取得が事前登録期間に間に合わない場合は、Forms 内の設問にて在留資格取得予定日を回答すること。
5	Passportのコピー ※ファイル名： 「5_学修番号＋氏名」	Passportで ＩＤ写真とパスポート番号が記載しているページをスキャンし、Forms 内で提出。
6	２０２６年度秋私費外国人留学生学業成績の評価点 ※ファイル名： 「6_学修番号＋氏名」	所定用紙（Excel ファイル）を出力して、入力すること。 **入力結果及び、所定用紙のデータは Forms 内で回答及び提出すること。**

※提出した書類は、返却いたしません。

※復学者と再入学者は、復学通知書、再入学通知書を提出すること。

（8）Entry Sheet（自己 PR）の作成方法

① PDF ファイルの「Entry Sheet（自己 PR)」をダウンロードし A4 用紙に印刷。
手書きで記入後、スキャンして（5）で示した Forms 内で提出してください。

② **黒色の耐水性のペンまたはボールペンで記入すること。**
パソコン入力したものは、受理しません。

③ **英語での記入は、ブロック体のみ認めます。ブロック体以外での記入（筆記体など）は受理しません。**

④ 鉛筆・シャープペン・消せるボールペン等を使用した場合は受理しません。

⑤ 修正液・修正テープを使用した場合は、受理しません。

⑥ この Entry Sheet（自己 PR）は、３名の教員により採点します。丁寧な字で誤字・脱字の無いように手書きで記入すること。
※字の丁寧さも評価対象です。丁寧に記入していないと判断される場合は、評価が著しく低くなります。

⑦ 自己 PR の作成に当たっては「東京都立大学 AI 利活用ポリシー」を必ず遵守すること。

（9）Entry Sheet（自己 PR）の採点方法

① Entry Sheet（自己 PR）は、質問が５つあり、それぞれ配点は、20 点。
② 教員３名が採点。
③ 質問別に点数を合計（60 点満点）
④ ５つの質問の点数を合計した点数（300 点満点）が評価点。

＜例＞留学生 W さんの Entry Sheet（自己 PR）の採点方法

	A 先生	B 先生	C 先生	合計（60 点満点）
質問１	１８	１９	１８	５５
質問２	14	15	１９	４８
質問３	19	１８	18	５５
質問４	１９	１８	１７	５４
質問５	１９	１８	１７	５４
評価点（300 点満点）				**２６６点**

Ⅳ　事前登録後の奨学金の申請方法

（1）　事前登録の完了通知

「奨学金希望の事前登録」を完了した者には、提出期限から３週間以内を目途に、大学が交付している E-mail アドレス　xxxxxxxxx　@ed.tmu.ac.jp　宛てに完了通知を送信します。３週間を過ぎても「事前登録の完了通知」が届かない場合は、かならず１０月第４週末までに国際課に問い合わせをしてください。

※新入生や研究生でまだ大学交付の E-mail アドレスを取得していない場合は、第２の E-mail アドレス(個人使用)宛てに通知します。大学交付の E-mail アドレスを取得したら、必ず国際課まで報告してください。

（2）奨学金情報の提供

① 奨学金の最新情報は、「奨学金希望の事前登録」を完了している留学生に E メールでお知らせします。

② 奨学金情報は、大学が交付している E-mail アドレス　xxxxxxxxx　@ed.tmu.ac.jp　のみに送信します。

③ 大学交付の E-mail アドレス　xxxxxxxxx　@ed.tmu.ac.jp を利用していない場合は、普段から使用している E-mail アドレスへの自動転送設定を必ず行うこと。この自動転送設定を怠ると、最新情報を入手できません。設定のミス等で、最新情報を入手できなくても、国際課では責任を負いません。

④ 定期的に、募集中の奨学金募集リスト（簡易版）を国際センターのホームページに掲示します。

（3）奨学金希望届の提出

①　希望の奨学金がある場合は、別紙「奨学金希望届」ファイルを添付して、国際課留学生交流係の奨学金専用 E-mail アドレス　ryuga-scholarship@jmj.tmu.ac.jp　に送信すること。

②　奨学金毎に「奨学金希望届」の提出期限を設定します。提出期限（日本時間）を過ぎて提出した場合は、受理しません。

③　奨学金希望届のファイル名は、下記のとおりとすること。

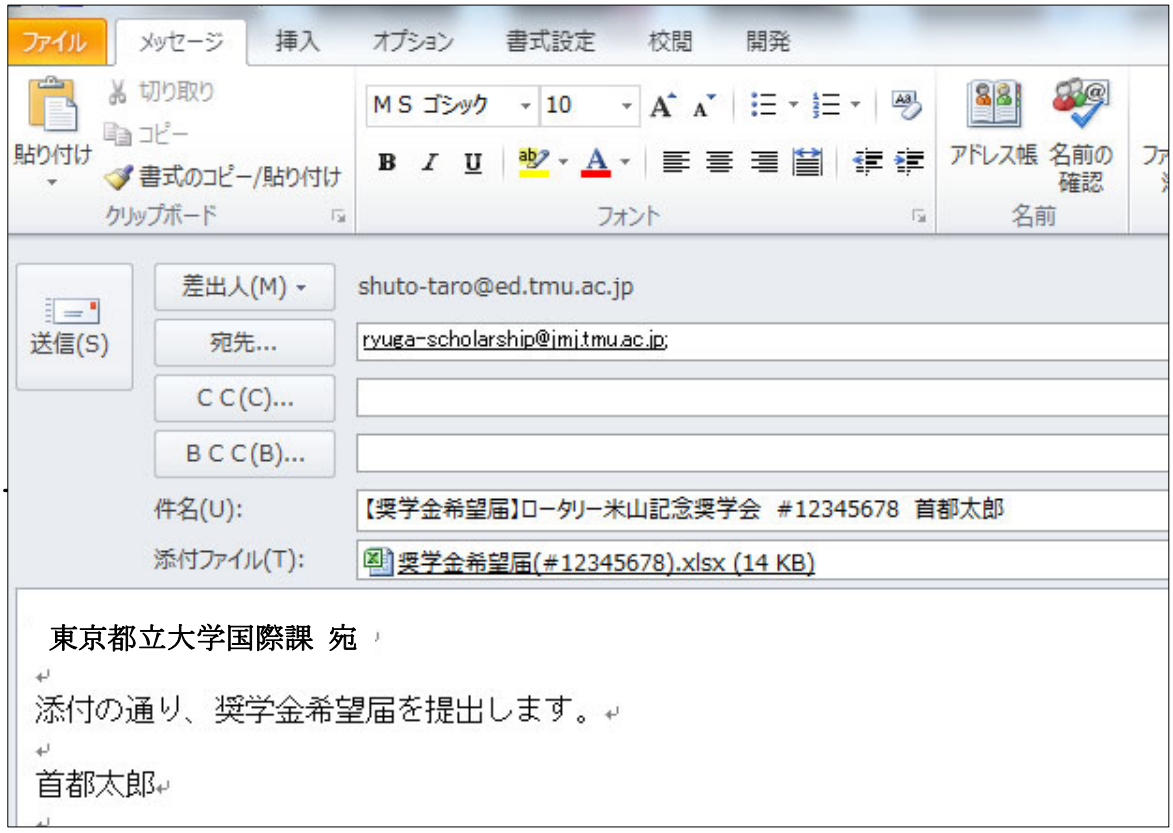
奨学金希望届（#12345678（学修番号））

④　大学交付の E-mail アドレスを差出人（さしだしにん）として送信すること。
※大学交付以外の E-mail アドレスから到着した「奨学金希望届」は、**受理しません。**
　ただし、研究生等で大学交付の E-mail アドレスの取得が間に合わない場合を除きます。
⑤　奨学金希望届を出した場合、選考対象者は、被推薦者ではないことが確定するまで、他の奨学金へ応募することはできません（併願はできません）。
⑤　学習奨励費（がくしゅうしょうれいひ）は、事前登録時の Forms による回答で、申請を希望するか否かを確認しているため、奨学金希望届は不要です。奨学金希望届を提出しても、受理しません。
⑦　ryuga-scholarship@jmj.tmu.ac.jp の E-mail アドレスは、色々なメールを受信するため、奨学金希望届は、必ず次の形式で送信すること。この形式で送信しない場合は、奨学金希望届は受理しません。

奨学金希望届の提出方法

差出人：　xxxxxxxxx　@ed.tmu.ac.jp
宛先：　ryuga-scholarship@jmj.tmu.ac.jp
件名：【奨学金希望届】〇〇××奨学金　＃１２３４５６７８（学修番号）＋首都太郎（氏名）

添付ファイル
奨学金希望届(＃12345678).xlsx



（４）奨学金希望届の受領確認

奨学金希望届を提出した者に対し、奨学金希望届の提出期限から２日以内[注1]に受領確認メールを送信します。提出期限から３日目[注1]以降に受領確認メールが届いていない場合は、提出期限から４日以内[注1]に必ず国際課まで問合せをすること。
注１）土・日・祝日など、国際課の閉室日を除く。

（５）学内選考の結果通知

奨学金希望届の提出期限から２週間以内に、学内選考の結果を E-mail で通知します。通知する対象は、奨学金希望届を提出した者のみです。被推薦者となった場合は、財団等における選考結果が判明するまで、他の奨学金に応募することはできません。

（６）奨学会へ提出する書類の準備

被推薦者には、奨学会所定の申請用紙を渡しますので、速やかに書類を準備してください。書類の準備期間は、１週間程度です。奨学会の多くが、指導教員からの推薦状を必要とします。奨学金希望届を出す段階で指導教員の先生のスケジュールを確認しておきましょう。また、奨学金希望届を出す段階で、成績証明書や住民票の写しを手配しておきましょう。
国際課で設定する提出期限に間に合わない場合は、辞退とみなします。
また指導教員がいない学部生は、推薦者に選ばれた際に、国際課に相談してください。

Ⅴ　被推薦者決定の選考方法

（1）　学習奨励費

①**学習奨励費の推薦を希望する者は、事前登録 Forms の設問にて必ず「Yes」を選択してください。**

「Yes」を選択している者を自動的に学習奨励費受給候補者の選考対象とします。
「No」を選択している者は、選考対象外となります。

② 受給候補者（被推薦者）は、奨学金ブックレットの「東京都立大学 文部科学省外国人留学生学習奨励費受給候補者の推薦選考に関する要項」に従い、決定します。

③ **学習奨励費の選考対象となっている期間は、他の奨学金の被推薦者には選ばれません。**

④ 学習奨励費の受給候補者は、日本学生支援機構（JASSO）より受給枠の通知があった時に、本人に E-mail で通知します。

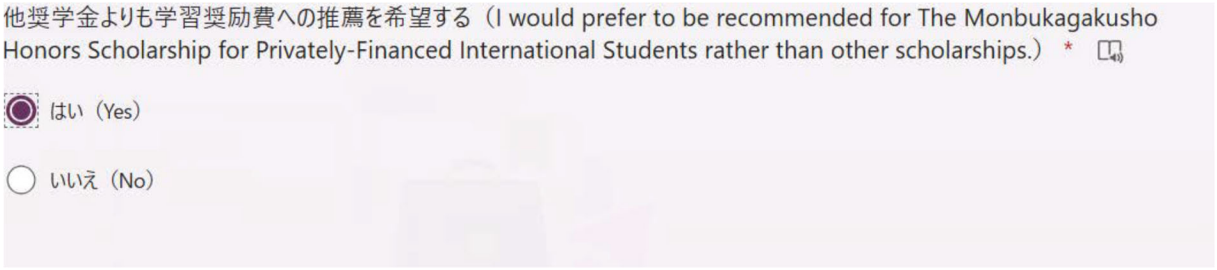
⑤ 選考結果については、受給候補者（被推薦者）に選ばれた学生のみに連絡いたします。
※受給候補者（被推薦者）に選ばれなかった場合には、連絡をしませんので、ご注意ください。

⑥ 学習奨励費の受給者は毎月月初に「在籍確認」を行い、日本学生支援機構へ報告します。
対象者は在留カードと学生証を持って、国際課の窓口で在籍確認のサインをしてください。

⑦ 学習奨励費の推薦を希望する者は、入学月の月末までに**ゆうちょ銀行の口座を開設**してください。

＜事前登録 Forms＞

設問「他奨学金よりも学習奨励費への推薦を希望する」←　学習奨励費の推薦希望の確認



Yes と選択している場合のみ、
学習奨励費の選考対象となります。

＜学習奨励費　受給候補者選考のイメージ図＞

（例）推薦枠が６名の場合（大学院の場合）

優先①　選考対象者を下記の順に並べ換え

大学院枠：Ｄ３→Ｍ２→Ｄ２→Ｄ１→Ｍ１→ＯＤ→研究生の順

学部枠：４年→３年→２年→１年→研究生の順

優先②　学年別に成績順に並べる。

優先③　累積取得単位数が多い順に並べる。

※この段階で、ほぼ受給候補者は決定します。優先③まで同点で決定しない場合は、受給開始月における年齢で決定します。（詳細は「東京都立大学 文部科学省外国人留学生学習奨励費受給候補者の推薦選考に関する要項」参照）

＜大学院の場合＞

	学年順	成績順	累積取得単位数
学生A	Ｄ３	4.9	20
学生B	Ｄ２	5	30
学生C	Ｄ１	4.7	22
学生D	Ｄ３	4.82	21
学生E	Ｄ２	4.66	31
学生F	Ｍ１	4.68	22
学生G	Ｍ２	5	34
学生H	Ｍ２	4.5	21
学生I	Ｍ１	4.44	25
学生J	Ｄ２	4.3	21
学生K	Ｄ２	4.21	15
学生L	Ｄ１	4.1	12
学生M	Ｄ３	4.62	12
学生N	Ｄ２	4.51	10
学生O	Ｄ１	4.43	11
学生P	Ｍ２	4.5	18
学生Q	Ｍ１	4.22	12
学生R	Ｍ２	5	17

選考基準に沿って並び換え

		優先１ 学年順	優先2 成績順	優先3 累積取得単位数
1	学生A	Ｄ３	4.9	20
2	学生D	Ｄ３	4.82	21
3	学生M	Ｄ３	4.62	12
4	学生G	Ｍ２	5	34
5	学生R	Ｍ２	5	17
6	学生H	Ｍ２	4.5	21
7	学生P	Ｍ２	4.5	18
8	学生B	Ｄ２		30
9	学生E	Ｄ２		31
10	学生N	Ｄ２		10
11	学生J	Ｄ２		21
12	学生K	Ｄ２		15
13	学生C	Ｄ１	4.7	22
14	学生O	Ｄ１	4.43	11
15	学生L	Ｄ１	4.1	12
16	学生F	Ｍ１	4.68	22
17	学生I	Ｍ１	4.44	25
18	学生Q	Ｍ１	4.22	12

累積取得単位数の多い方を推薦

（２）　大学推薦（だいがくすいせん）による奨学金

① 奨学金希望の事前登録を完了し、さらに該当する奨学金の「奨学金希望届」を提出した者のみを選考対象とする。

② **選考対象者は、被推薦者が決定するまで、他の奨学金へ応募することはできない。**

③ **被推薦者は、採用結果が判明するまで、他の奨学金へ応募することはできない。**

④ 奨学金ブックレットの「東京都立大学 私費外国人留学生奨学金受給候補者の推薦選考に関する要項」に従い、被推薦者を決定する。

⑤ 「東京都立大学 私費外国人留学生奨学金受給候補者の推薦選考に関する要項」では、二段階選抜（にだんかいせんばつ）を実施する。

二段階選抜のイメージ

１）第一次選考で選考対象者を成績順に並べる。

２）第二次選考に進めるのは、成績上位者（じょういしゃ）から順に　３）で定める人数。

３）第二次選考に進める人数は、推薦人数枠の３倍もしくは応募者（おうぼしゃ）の半数のうち多い数とする。
（応募者数が奇数（きすう）の場合は、端数（はすう）を切り上げる）

４）第二次選考では、Entry Sheet（自己 PR）の評価の高い者を推薦する。

５）第二次選考で、Entry Sheet（自己 PR）の評価が同点になった場合は、成績が高い者を推薦する。

６）複数枠がある場合、第二次選考の Entry Sheet（自己 PR）の評価順に推薦順位を決定する。

（例１）奨学金A（枠１名）に１２名応募してきた場合

推薦人数枠の３倍＝３名　＜　応募者の半分＝６名

⇒成績上位者６名（学生A～F）が第二次選考へ

⇒Entry Sheet（自己PR）の評価が学生Cと学生Fで同点

⇒２名の内、成績上位者（学生C）を推薦

		第一次選考 成績順	第二次選考 Entry Sheet（自己PR）	
1	学生A	5.00	270	
2	学生B	5.00	286	
3	学生C	4.90	290	→ 推薦
4	学生D	4.82	285	
5	学生E	4.70	277	
6	学生F	4.68	290	
7	学生G	4.66	280	
8	学生H	4.50	270	
9	学生I	4.44	291	
10	学生J	4.30	278	
11	学生K	4.21	280	
12	学生L	4.10	288	

（例２）奨学金B（枠３名）に７名応募してきた場合

推薦人数枠の３倍＝９名　＞　応募者の半分≒４名

⇒応募者全員７名が第二次選考へ
⇒Entry Sheet（自己PR）の評価上位者３名（学生BCF）
⇒学生Cと学生FのEntry Sheet（自己PR）の評価が同点⇒成績評価が高い学生Cの推薦順位が上

		第一次選考	第二次選考	
		成績順	Entry Sheet（自己PR）	
1	学生A	5.00	270	
2	学生B	5.00	286	→ 推薦順位３
3	学生C	4.90	290	→ 推薦順位１
4	学生D	4.82	285	
5	学生E	4.70	277	
6	学生F	4.68	290	→ 推薦順位２
7	学生G	4.66	280	

（例２）奨学金C（枠３名）に１２名応募してきた場合

推薦人数枠の３倍＝９名　＞　応募者の半分＝６名

⇒成績上位者９名（学生A～I）までが第二次選考へ
⇒Entry Sheet（自己PR）の評価上位者（学生DFI）
⇒学生Cと学生FのEntry Sheet（自己PR）の評価が同点⇒成績評価が高い学生Cの推薦順位が上

		第一次選考	第二次選考	
		成績順	Entry Sheet(自己PR)	
1	学生A	5.00	270	
2	学生B	5.00	286	
3	学生C	4.90	290	→ 推薦順位２
4	学生D	4.82	285	
5	学生E	4.70	277	
6	学生F	4.68	290	→ 推薦順位３
7	学生G	4.66	280	
8	学生H	4.50	270	
9	学生I	4.44	291	→ 推薦順位１
10	学生J	4.30	278	
11	学生K	4.21	280	
12	学生L	4.10	288	

（３）　一括申請（いっかつしんせい）による奨学金

① 奨学金希望の事前登録を完了し、さらに該当（がいとう）する奨学金の「奨学金希望届」を提出した者で、奨学会の応募資格を満たしている者全てを一括で推薦します。

② **被推薦者は、採用結果が判明（はんめい）するまで、他の奨学金へ応募することはできません。**

Ⅵ　奨学金団体等からの募集及び採用状況一覧

2026/2/10

		応募開始月	応募〆切月	採用結果発表月	奨学金の名称	応募要件					給付月額(円)	給付期間	【参考】近年の採用実績						
						課程				国籍・専攻									
						学部	M	D	研究生				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
大学推薦による奨学金	1	1	1	3	(公財)アジア教育文化交流協会		○			中国・社会科学系	120,000	1～2年間	0	1	1	1	0		
	2	1	4	5	(公財)SGH(佐川)留学生奨学会	○ 3年次	○ 1年次	○ 2年次		東南アジア諸国	学部：120,000 修士：120,000 博士：180,000	2年間		0	0	0	0	0	
	3	3	6	8	(公財)アジア留学生奨学財団	○ 3年次				アジア諸国・文系学部	50,000	2年間	1			1	1	1	1
	4	3	4	7	(公財)朝鮮奨学会	○ 2年次 以上	○	○		韓国	学部：25,000 修士：40,000 博士：70,000	1年間	1	0	1	1	1	2	1
	5	3	5	6	(公財)高山国際教育財団（2025年度第2期）		○	○		アジア国籍	190,000	2年間	0	1	1	1	4	3	1
	6	8	11	12	(公財)高山国際教育財団（2025年度第3期）		○	○		アジア国籍	190,000	2年間							2
	7	3	5	5	(公財)守屋留学生交流協会		○ 1年次	○		アジア諸国・社会科学	100,000	2年間	1	0	0	0	0	0	
	8	4	5	6	(公財）インナートリップ国際交流協会	○ 3,4年次	○	○		東南アジア諸国・中南米	50,000	2年間			0	0	0	0	
	9	4	6	7	(公財)日揮･実吉奨学会		○	○		理工系	300,000	1年間	1	1	1	1	1	1	1
	10	4	5	8	(公財)日本国際教育支援協会 留学生奨学金（修学）	○	○	○			50,000	2年間を限度			0	0	0	1	1
	11	4	5	7	(公財)日本国際教育支援協会 ドコモ留学生奨学金		○ 1年次			通信技術、情報処理等 アジア諸国	120,000	2年間		0	0	0	0		
	12	8	10	1	(公財)ﾛｰﾀﾘｰ米山記念奨学会	○ 3,4年次	○	○ 2,3年次			学部：100,000 院生：140,000	2年間を限度	2	1	0	2	0	1	0
	13	9	10	3	(公財)平和中島財団	○	○	○			学部：120,000 院生：150,000	1年間	0	0	0	1	0	0	1
	14	10	11	1	(公財)長谷川留学生奨学財団	○ 3,4年次	○	○		アジア諸国 都内在住	学部：100,000 院生：120,000	1～2年間	1	0	1	2	2	2	1
	15	10	11	3	(公財)みずほ国際交流奨学財団	○		○ 1年次		（5年毎に募集あり）	120,000	2年間	1					1	
	16	10	12	2	(公財)日本国際教育支援協会 神内国際理解奨学金	○	○	○			50,000	1年間						1	0
	17	11	1	3	(一財)共立国際交流奨学財団	○	○	○		アジア諸国	学部：70,000 /110,000 院生：110,000	学部：1年間/2年間 院生：2年間	0	0	0	0	0	1	0
	18	12	1	4	(公財)日本国際教育支援協会 三菱商事外国人留学生奨学金	○ 3,4年次	○	○			学部：120,000 院生：150,000	2年間/3年間	1	2	2	1	0		
	19	12	1	3	(公財)日本国際教育支援協会 JTアジア奨学金		○	○		詳細は別途	院生：150,000	2年間	1	1	0	0	0		
	20	12	1	3	(公財)ロッテ財団	○	○	○		アジア諸国	180,000	2年間	0	0	1		1		1
一括申請による奨学金	1	3	5	6	(財)日本国際教育支援協会JEES日本語教育普及奨学金（日能）	○	○	○		日本語学、日本文学等	50,000	6ヶ月				0	1		
	2	3	5	6	(財)日本国際教育支援協会JEES日本語教育普及奨学金（修学）	○	○	○			30,000	2年間	0	0	0	0	0	0	
	3	4	4	6	(公財)守谷育英会	○	○	○			学部：140000 院生：170000	正規の卒業、修了まで最短修業期間	0	0	1			0	0
	4	5	5	7	八王子市	○	○	○			10,000	1年間	5						
	5	9	10	12	theTokyoU-cIub奨励金	○	○	○			50,000/1回			4					
	6	10	10	12	(公財)守谷育英会（2025年度 秋入学奨学生）	○	○	○			学部：140000 院生：170000	正規の卒業、修了まで最短修業期間							
	7	12	1	3	公益財団法人佐藤陽国際奨学財団	詳細は別途				詳細は別途	学部：120,000 院生：180,000	2年間							
学習奨励費	1	事前登録時		6	学習奨励費(学部)	○					48,000	1年間	1	1	0	0	0	0	0
	2			6	学習奨励費(学部）予約者・継続者	○					48,000	1年間	19	9	6	6	4	3	5
	3			6	学習奨励費(大学院)		○	○			48,000	1年間	2	1	3	3	1	1	1
	4			11	学習奨励費(後期6ヶ月）		○	○			48,000	6ヶ月			15	4	4	2	1

Ⅶ　文部科学省の奨学金

学習奨励費（がくしゅうしょうれいひ）　（文部科学省外国人留学生学習奨励費（もんぶかがくしょうがいこくじんりゅうがくせいがくしゅうしょうれいひ））

●奨学金希望の事前登録：必要

●応募資格（採用年度４月１日現在）

課程･学年:学部生、大学院レベル（大学院生、研究生）

・その他：**在留資格が「留学」（申請中の者も含む）**であること

・仕送りが平均月額90,000円以下の者、年収500万円以上の在日扶養者のいない者

●支給内容（2025年度実績）

学部レベル：48,000円/月、大学院レベル：48,000円/月

●支給期間　１年間／6カ月

●大学推薦者数　学部：５名／0名　　大学院：1名／１名（2025年度）

●採用実績

年度		12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
一般	学部	4	3	2	1	2	1	1	1	10	6	6	4	3	5
	院	19	18	17	10	5	5	7	2	1	18	7	5	3	2

Ⅷ　大学独自の奨学金

東京都立大学私費外国人留学生学業奨励奨学金（とうきょうとりつだいがくしひがいこくじんりゅうがくせいがくぎょうしょうれいしょうがくきん）

2024年度後期から募集を開始した新しい奨学金制度です。

●奨学金希望の事前登録：不要

●主な応募資格

課程･学年:　学部正規生

ただし、国費外国人留学生、特別選抜（秋季入学入試（10 月入学））による入学者は対象外とする。

・在留資格が「留学」（申請中の者も含む）であること。

・指定された対象成績を学業成績評価点に換算し、基準点以上であること。

●募集時期

学部1年生：　毎年９月（募集年度支給）、毎年３月（翌年度支給）

学部２年生：　毎年９月（翌年度支給）

学部３年生：　毎年９月（翌年度支給）

●支給期間　１年間（年度毎に募集）

その他の応募資格や支給金額などの詳細については、以下の国際課ホームページに掲載される募集要項を確認すること。募集開始の約1か月前から募集要項を掲載する。

https://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/scholarship_pv_tmu.html

奨学金の受給決定者は授業料減免の対象となる。

Ⅸ　申請書類を揃えるにあたって

学内選考で奨学金の被推薦者になった者、個人応募の奨学金への申請を希望する者、国内採用による国費外国人留学生へ申請をする者は、以下の留意点をよく読み、書類に不備がないよう十分注意すること。

１　住民票（じゅうみんひょう）の写し

居住している市区町村役場で申請。発行手数料は、市区町村により異なりますが、1通200円から400円程度。奨学会へ提出する住民票の写しには、氏名・国籍・在留資格・在留期限の情報が含まれていること。また同居している配偶者・親・子があれば、その情報も含めたもの。住民票の写しは、発行から３ヵ月間有効です。在留期間更新中は、「申請中」のスタンプのあるパスポートページのコピーを提出すること。

２　成績証明書（せいせきしょうめいしょ）および成績通知書（つうちしょ）

成績証明書は、原本で奨学会へ提出します。このため、最終学歴の成績証明書の原本を複数用意しておくこと。特に前課程を日本以外で修了している新入生は、母国から成績証明書や卒業証明書を取り寄せておくこと。成績証明書が、日本語以外の言語で記載されている場合は、日本語訳を添付すること。

３　健康診断書（けんこうしんだんしょ）

本学では、新入・進級時の４月/１０月に定期健康診断を実施しています。この健康診断を正規生が受けていれば、奨学金申請に必要な健康診断書を証明書自動発行機にて無料で発行できます。なお、健康診断未受診者または研究生は健康診断書が必要になった場合、民間医療機関を受診し健康診断書を発行してもらってください。費用は別途かかります。（実施予定が変更になる場合があります。ご注意ください。）

下記の場合は保健所や民間の医療機関で健康診断書を発行してもらう必要があります。

①　検査の有効期限（通常、３ヵ月又は６ヵ月）が決まっているため、奨学金申請時に有効期限を超えている場合

②　本学の健康診断の検査項目以外の検査項目（血液検査等）を要する場合

これらの場合、費用は６，０００～１２，０００円程度かかります。また、診断書の発行には数日要しますので、受診する際には、申請の締切日を考慮し、時間的余裕をもって行動してください。

現在、多摩地区の保健所では健康診断を行っていません。また、健康診断を行っていない、または検査項目に限りがある医療機関もあります。医療機関の情報は、７号館１階医務室で紹介しておりますので相談してください。

４　その他

- 申請者の経済状況を把握するために、同居親族の経済状況を把握する証明書（源泉徴収票又は納税証明書の写し、奨学金の受給証明書など）を求める場合があります。
- **【市区町村での手続き】**

  新しい在留管理制度の導入に伴い、留学生は、住民基本台帳制度の対象となりました。中長期在留者の方が住居地を変更したときは、移転した日から14日以内に、在留カードを持参の上、移転先の市区町村の窓口でその住居地を届け出て下さい。

  奨学金の応募書類等の記載事項に虚偽があった場合は、たとえ推薦されても取り下げとなることがあります。

！不法就労などの法律に違反する行為や、本学の学生としてふさわしくない行為のあった学生は、留学生・留学委員会で審議の上、当分の間推薦しない場合があります。

Ⅹ　FAQ

＜Ｑ１＞現在、研究生で20△△年４月1日に博士前期課程へ進学します。在学生として奨学金希望の事前登録をすることは、可能ですか？

⇒Ａ１．新入生として事前登録をしてください。

＜Q2＞新入生ですが、入学時に開催されるオリエンテーションに参加できません。オリエンテーションに参加しないと、奨学金希望の事前登録はできませんか？

⇒A2. オリエンテーションに参加しなくても、奨学金希望の事前登録は可能です。

＜Q3＞国際課の窓口で事前登録をすることはできますか？

⇒A3. できません。事前登録は『事前登録Forms』での回答のみ受付をしています。
※郵送も受付しません。ご注意ください。

＜Q4＞事前登録の際に、全ての書類を準備できません。後から追加で提出してもよいですか。

⇒A4. 追加提出は認めていません。事前登録の際に書類が揃っていない場合は、事前登録はできません。

＜Ｑ５＞春(秋)に事前登録できなかった場合、秋(春)に事前登録はできますか？

⇒Ａ５．できません。次の春(秋)の事前登録期間まで待たなければなりません。

＜Ｑ６＞今年度末までの奨学金を現在受給しています。今年度の事前登録は必要ですか？

⇒Ａ６．来年度も奨学金を希望する場合は、今年度の秋から来年度の奨学金募集が開始しますので、今年度の事前登録をしておかないと来年度の奨学金に応募できなくなります。ですので、奨学金をもらっていても事前登録をしてください。

Ⅺ　推薦選考に関する要項

（１） 東京都立大学　私費外国人留学生奨学金受給候補者の推薦選考に関する要項
（２） 東京都立大学　文部科学省外国人留学生学習奨励費受給候補者の推薦選考に関する要項

上記要項の概要に関しては、この奨学金ブックレット内で説明しています。
なお、詳しい要項は国際課窓口にて閲覧可能です。
閲覧希望の方は国際課までお越しください。